

だい き ほっ かい どう そう せい そう ごう せんりやく あん
第3期 北海道創生総合戦略 (案)

い けん ぼ しゅう
意見募集

どうみん ひとり しあわ あんしん く つづ ほっかいどう
道民一人ひとりが幸せに安心して暮らし続けられる北海道になるための
とりくみ だい き ほっかいどう そう せい そう ごう せんりやく あん
取組をまとめた「第3期 北海道創生総合戦略 (案)」について、みなさん
い けん ぼ しゅう
の意見を募集します。

とりくみ ないよう よ ほっかいどう おも
取組の内容を読んで、「こんな北海道にしてほしい！」と思うことがあつ
たら、ぜひ教えてください。

ぼしゅうきかん れいわ ねん がつ にち か がつ にち すい
募集期間 令和6年11月26日(火)～12月25日(水)

い けん きゅうある ゆーあーえる おく
意見は、QRコードかURLからお送りください。

きゅうある
QRコード



<https://www.harp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=6RviAIUj>

保護者の皆様へ

今回の募集は「第3期北海道創生総合戦略」の策定に当たって、子どもたちの意見を聞くため、実施しております。ぜひ、お子様と一緒に読んでください。

なお、大人向けの意見募集（パブリックコメント）も実施しておりますので、道ホームページをぜひご覧ください。

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/csr/205562.html>



1 「北海道創生総合戦略」ってなに？

- 北海道には、1997年（平成9年）に約570万人の人が住んでいましたが、2023年（令和5年）までに約509万人まで減り、これからも減り続けることが予測されています。
- 人口が減ると、地域のなかで、食べ物やモノなどをつくる「生産」と生産されたモノを買う「消費」が少なくなり、地域の経済力が低下します。また、働く人も少なくなり、医療や教育など、みなさんの生活に必要なサービスが少なくなるおそれがあります。
- 「北海道創生総合戦略」は、人口が減るスピードを遅らせるための対策や人口が減っても、みなさんが幸せに暮らしていけるようにするため、今後、5年間（2029年（令和11年）まで）に、北海道がめざす姿やめざす姿を達成するための取組をまとめたものです。

2 「北海道のめざす姿」ってなに？

めざす姿

一人ひとりが豊かで安心して住み続けられる地域を創る

- 5年後に北海道がめざす姿を、この総合戦略の「めざす姿」としています。
- 北海道の人口が減っていく中、この「めざす姿」を実現するには、一人ひとりがもっている力を発揮し、それぞれの地域の魅力や可能性をできる限り活かして、将来にわたって元気なまちにしていく効果的な取組が必要です。



3 「めざす姿」を実現するには？

- めざす姿の実現にむけて、5つの基本方向にしたがって取組を進めます。

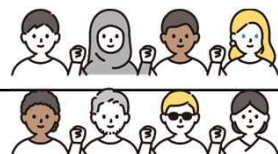
基本方向1 一人ひとりの希望をかなえる社会をつくる

結婚や妊娠・出産、子育ての希望をかなえ、道民一人ひとりの可能性を最大限に活かすことができる社会をつくる



基本方向2 地域の魅力を高め、地域への人の流れをつくる

北海道へ移り住む人を増やしたり、外国人が安心して働き、暮らすことができる環境の整備、北海道の歴史・文化をアピールして、多くの人を訪れるようにする



基本方向3 安心して暮らせる豊かな地域をつくる

デジタル技術など、新しい技術やしくみを取り入れながら、人口が減っても将来にわたり、安心して暮らし続けることのできる地域をつくる



基本方向4 潜在力を活かした産業・雇用をつくる

食や観光、再生可能エネルギーなどの北海道の可能性をできる限り活かして、力強い経済と生き生きと働くことができる仕事をつくる



基本方向5 多様な連携により地域の活力をつくる

人口が減っていく中、地域同士が力を合わせ、将来にわたって住みやすい地域をつくるための取組を進める



具体的な取組についてはこちらです！

次のページ

4 めざす姿の実現のために取り組むこと①

基本方向1 一人ひとりの希望をかなえる社会をつくる

安心して子どもを産み育てられる環境の整備

- 安心して妊娠・出産できるよう、子育てなどのために、必要な支援を受けられる環境をつくります。
- 仕事と家庭が両立できるよう、働きやすい仕事環境をつくります。

未来を担う子どもたちの成長を支える教育環境の充実

- 将来に向けて必要な学力や体力を身につけることができるよう、よりよい教育環境をつくります。
- 学校の先生がよりよい授業ができるよう、働きやすい環境をつくります。

若者、女性、高齢者、障がい者など多様な人材の活躍

- いろいろな人が働きたい仕事につけるよう、働きやすい環境づくりや必要な支援を行います。
- 女性が結婚・出産しても、仕事を続け、活躍できる環境をつくります。

グローバル化に対応した世界で活躍できる多様な人材の育成

- 若者が世界で活躍できるよう、高校生の海外留学の機会を増やすなど、英語で日常的な会話ができる力を身につけるための教育に取り組めます。



5 めざす姿の実現のために取り組むこと②

基本方向2 地域の魅力を高め、地域への人の流れをつくる

移住・定住の促進

北海道へ移り住む人を増やすため、市町村などと

協力し、北海道の魅力を伝える取組を行います。

道外に住む人が北海道で仕事をしてもらえるよう、

説明会を開いたり、必要な支援を行います。

外国人材の受入拡大と共生

外国人が安心して働き、暮らすことができるよ

う、相談窓口や日本語を学ぶことができる環境

をつくります。

どの国から来た外国人でも、北海道で活躍し、暮らすことのできる取組を進めます。

関係人口の創出・拡大、二地域居住の促進

インターネットやSNSを使って、多くの人に北海道への興味をもってもらう取組を行います。

道外に住む人が、北海道での生活の楽しさを

知ってもらう取組を進めます。

北海道独自の自然・歴史や文化の発信

アイヌの人たちの歴史や文化について、正しい理解を広める取組を行います。

縄文遺跡や日本遺産など、北海道の貴重な歴史

や、マンガ・アニメなどの北海道の魅力を伝え

る取組を行います。

スポーツによる地域の振興

誰もがスポーツに親しむことができる環境を

つくります。

北海道でスポーツ合宿などを行ってもらうため

の取組を進めます。

航空ネットワークや北海道新幹線等を

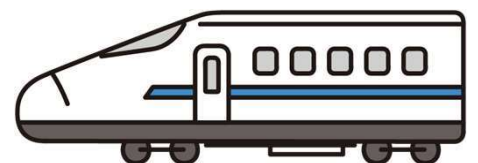
活用した新たな人の流れの創出

国や市町村、航空会社などと協力して、北海道

の空港の利用者を増やす取組を行います。

北海道新幹線の新函館北斗・札幌間が早く完成

するように取り組みます。



6 めざす姿の実現のために取り組むこと③

基本方向3 安心して暮らせる豊かな地域をつくる

将来を見据えた地域コミュニティの維持

- ・国や市町村、企業と協力して、日常生活を支えるしくみをつくるなど、みんなが安心して住み続けられるまちをつくります。
- ・生活に困っている人や障がいのある人も安心して住み続けられるよう、地域で暮らす人たちが互いに支え合うしくみをつくります。

健やかに暮らせる医療・福祉の充実

- ・必要な医療や福祉が受けられるよう、地域に医師や看護師などに居続けてもらうための取組を行います。
- ・長生きできるように、生活習慣病の予防や受動喫煙防止などの取組を行います。

地域を支える持続的な交通・物流ネットワークの構築

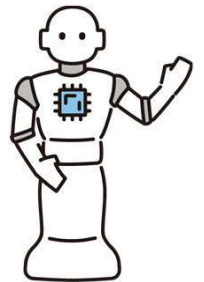
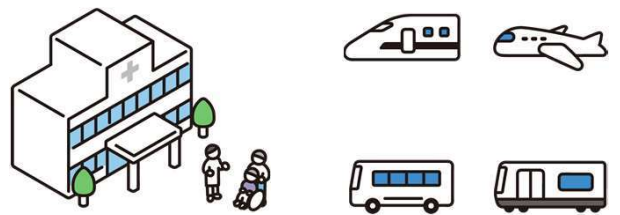
- ・地域にとって大切な移動手段であるバスや鉄道などが利用し続けられるよう、運転手を増やしたり、もっと便利に利用することができる取組を行います。
- ・地域のみみんなが安心して暮らせるよう安定的な物流の確保に向けた取組を行います。

様々な自然災害リスクなどに対応した安全・安心な北海道づくり

- ・防災訓練を行うなど、災害に強く、安全に暮らせる環境をつくります。
- ・インターネットやSNSによる犯罪を防ぐための取組や、子どもが犯罪等から身を守ることができるよう、防犯教育などの取組を行います。

地域の可能性を広げるデジタル化に向けた環境整備

- ・ICTやAIなどのデジタル技術を使って、みんなが安全・安心で生活しやすい環境をつくれます。



7 めざす姿の実現のために取り組むこと④

基本方向4 潜在力を活かした産業・雇用をつくる

道産食品の高付加価値化及び販路・輸出拡大

- 北海道産の食品をより売れるようにするため、研究開発や技術の支援を行います。
- 道産品を道外や国外へ広く販売できるように、企業と連携した宣伝を行います。

農林水産業の持続的成長

- 農業や林業、漁業が続けられるよう、ICTなどを活用した仕事の効率化や安定した経営ができるための取組を進めます。
- 魅力のある農山漁村づくりを進めるため、地域の人たちの活動への支援を行います。

ゼロカーボン北海道の推進とGX関連産業の振興

- 太陽光や風力など環境にやさしい新しいエネルギーの利用を進めるなど、「グリーントランスフォーメーション（GX）」の取組を進めます。

観光立国北海道の実現

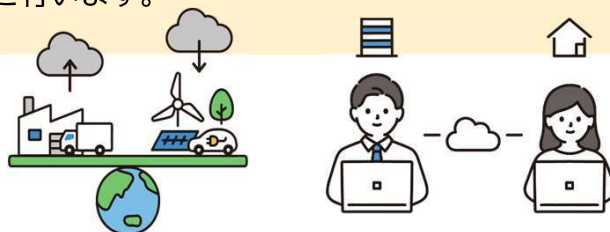
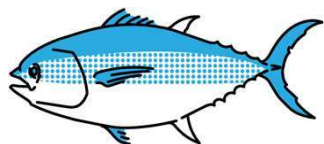
- 地域を活性化させるため、自然や食などの北海道の魅力を活かした観光地づくりを目指します。
- 観光客の希望にあわせた様々な観光・旅行が体験できるように取り組みます。

産業人材の育成・確保と雇用の受け皿づくり

- 農業や林業、漁業など、様々な産業において、働く人の確保・育成を行うため、関係団体や地域と協力して取り組みます。

次世代半導体などデジタル関連産業の集積促進

- 世界から注目される次世代半導体（性能がよいパソコンなどで使われる小さな部品）を製造する工場などを、北海道に建設するための支援などを行います。



8 めざす姿の実現のために取り組むこと⑤

基本方向5 多様な連携により地域の活力をつくる

自治体間の広域的な連携の促進

- 日常生活サービスの維持や公共施設の老朽化などの問題を解決するため、地域同士で協力し合う取組を進めます。

多様な主体との連携体制の構築

- 北海道を愛する人たちが交流するネットワークである「ほっかいどう応援団会議」などを活用して、自治体と企業・団体などが協力し、地域の課題を解決するための取組を進めます。

人口減少対策に関する札幌市との連携強化

- 結婚・出産した後も女性が働き続け、活躍できるよう、札幌市と協力して、人口減少対策に取り組みます。



みなさんのご意見をお待ちしています！！